授業科目	日本国憲法					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	木村　茂喜						
授業概要	日本国憲法が施行されて 75 年以上経過したが、この間の社会の変化に応じて、従来の仕組みや発想にとらわれてはうまく解決できない問題も数多く発生している。これらの諸問題に対して、憲法上の規範構造の中でどのように関連づけ、またどのような解答を出していくか考えることは、今後の国家と人間との関わりについて考える上での意義が大きいと考える。 本講では、三権を中心とした統治機構、基本的人権に関する諸事項、平和主義および憲法改正に関する諸事項について講義を行う。その際、理解の一助として、学説のみならず、講義の各テーマに即した裁判例についても取り上げる。 なお、本講で取り上げる内容は、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験共通科目「権利擁護を支える法制度」（3 年後期）の内容をより深く理解するために必要であることから、教職を目指す学生のみならず、社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の受験を検討している学生の履修を強く勧める。						
授業形態	講義			授業方法	学生の講義内容の理解度を確認するため、講義中および講義終了時に Google Form を使った確認テストを実施する。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	・日本国憲法で国民に保障されている基本的人権についてある程度説明できる。(DP1-1) ・日本国憲法に規定されている統治機構についてある程度説明できる。(DP1-1) ・法の支配の下での国家と人間との関係の基本構造についてある程度認識できる。(DP1-1) ・「権利擁護を支える法制度」（3 年後期）の内容をより深く理解するために必要な知識をある程度身につけている。(DP1-1)
理想的レベル	・日本国憲法で国民に保障されている基本的人権について正確に説明できる。(DP1-1) ・日本国憲法に規定されている統治機構について正確に説明できる。(DP1-1) ・法の支配の下での国家と人間との関係の基本構造について正確に認識できる。(DP1-1) ・「権利擁護を支える法制度」（3 年後期）の内容をより深く理解するために必要な知識を身につけている。(DP1-1)

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト	30%	
レポート	50%	
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他	20%	各講義終了後、学生より提出されたコメントの記述内容に基づき評価する。

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE10404J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）

予習：テキスト該当部分に目を通す 復習：テキスト該当部分・レジュメの見直し	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：イントロダクション 国民主権 講義の進め方、日本国憲法の基本原理、国民主権について解説する。
第 2 回	テーマ：国会と立法権 立法機関としての国会の地位、選挙制度、国会の活動について解説する。
第 3 回	テーマ：天皇 内閣と行政権 憲法における天皇の地位、行政機関としての内閣の地位、内閣の組織と活動、議院内閣制について解説する。
第 4 回	テーマ：裁判所と司法権（オンデマンド） 司法権の意義、裁判所の組織と活動、裁判員制度、違憲審査制について解説する。
第 5 回	テーマ：個人の尊重と幸福追求権 個人の尊重と幸福追求権、子どもの人権、外国人の人権について解説する。
第 6 回	テーマ：プライバシー、自己決定権 幸福追求権から導き出された新しい人権であるプライバシーと自己決定権について解説する。
第 7 回	テーマ：法の下の平等 法の下の平等、差別に当たるかどうかの判断基準について解説する。
第 8 回	テーマ：信教の自由 信教の自由の内容、政教分離の原則とその判断基準について解説する。
第 9 回	テーマ：表現の自由 表現の自由の意義とその内容、判断基準について解説する。
第 10 回	テーマ：営業の自由（オンデマンド） 経済的自由権の内容、営業の自由とその判断基準について解説する。
第 11 回	テーマ：生存権 社会権の内容、生存権とその法的性格について解説する。
第 12 回	テーマ：教育を受ける権利 教育を受ける権利の内容、教育権、教師の教育の自由について解説する。
第 13 回	テーマ：死刑制度 地方自治 死刑制度の憲法適合性、地方自治の意義、地方公共団体とその機関、住民の権利と住民投票について解説する。
第 14 回	テーマ：平和主義（オンデマンド） 平和的生存権、憲法 9 条の解釈、安保条約・集団的自衛権について解説する。
第 15 回	テーマ：憲法改正（オンデマンド） 日本国憲法の誕生、憲法改正の主な論点、憲法改正手続について解説する。
テキスト	初宿正典・高橋正俊・米沢広一・棟居快行著『いちばんやさしい憲法入門（第 6 版）』（有斐閣） そのほか、毎回の講義開始前に、レジュメを配布する。

参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	第１回目の講義時に、講義を理解する上で参考となる諸文献を挙げる。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは提出後すぐに解答と解説が返却される。 コメントカードに書かれた質問、意見については、次回の講義の冒頭で回答や補足説明を行う。
学生へのメッセージ・コメント	講義終了時に次回の講義で扱う教科書の範囲を示すので、次回の講義までに各自目を通しておくことが望ましい。また、講義後には各自でその日の講義内容について復習をしておくこと。なお、普段から新聞・テレビ等で取り上げられる、本講のテーマに関連する最新の諸情報を入手しておくことが望ましい。